



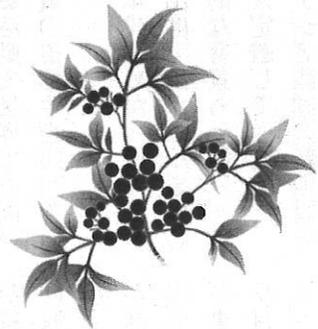
商工組合だより

おもな 内 容

- ◆ 年頭のあいさつ..... 1
- ◆ 新年のあいさつ..... 2
- ◆ 年頭所感..... 3
- ◆ 議会だより..... 4
- ◆ CFCだより..... 5
- ◆ その他..... 6
- ◆ お知らせ..... 6
- ◆

中部製紙原料商工組合

あけまして
おめでとう
ごきげんよう



第390号

組合員数 68社

25年/1月号

謹んで新年の お慶びを申しあげます

(公財) 古紙再生促進センター・中部地区委員長 田 口 満

皆様新年明けましておめでとう
ございます。貴組合の皆様には健
やかに新年を迎えられていること
と心よりご察し致します。

昨年は一昨年の東日本大震災の
復興の年でしたが、残念ながら不
安定な政治状況や長びく原発問題
から、復興は、今の所限定的なも
のに留まっています。海外では、ヨ
ーロッパ諸国の金融危機が多くの
国へ影響し、近年伸長してきた中
国や米国へも大きな影を落として
います。また昨年後半は米国、韓
国、日本等政権の節目であり、新
たな出発の年とも言えますし、又
波乱の年とも言えます。いずれに
しても、世界各国の動向には注意
が必要です。

が必要で

さて、私達製紙業界はどうでし
ようか？残念ながら紙・板紙の内
需は、少子高齢化、電子化の推進
等の動きに加えて、円高の定着に
よる輸入紙の増大等製紙メーカー

を取り巻く環境は厳しい状況が続
いています。現在国内の紙・板紙
の生産量・内需量、即ち、古紙に
関しては、国内のメーカーの消費
量よりも発生量の方が多いという
ことに結びつきます。

古紙は日本国内の大切な資源で
す。これまでその有効利用へ向け
メーカーはDIP設置や難処理古
紙利用を促進し、一方古紙問屋は
各地域で住民への啓発や行政への
働きかけ等を通じて、古紙の回収
量の増大や品質指導に取り組ん
できたかと思えます。これら諸先輩
の長期に亘る活動で世界でも高い
回収率と品質の優等生を誇ってい
ます。

二〇〇〇年代初めから増えてき
た古紙の輸出は、段ボールを中心
とした構造的な背景も手伝い、こ
れまで増大、定着してきました。
今後東南アジア諸国の新増設を
考えると、地理的に近く、品質的

にも優れた日本の古紙への引き合
いは底固いと予想されます。
続いて古紙の品質問題です。近
年古紙の輸出の拡大や行政回収の
進行に応じて、回収量の伸びとと
もに、品質が悪化傾向にあります。

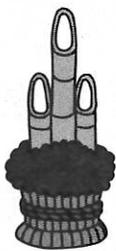
製紙メーカーでの大きな問題の一
つが禁忌品混入によるトラブルで
す。メーカーとしては当然古紙を
使いこなす努力は必要ですが、世
の中には技術的に使用困難な古紙
が多くあります。特に昇華転写紙、
感熱発泡紙、臭気品は、業界では
三大禁忌品と呼ばれる程トラブル
が続出しています。古紙は発生物
回収物であり生産物ではありません
。従って禁忌品をゼロにするこ
とは困難です。しかし、古紙の利
用にはメーカーでのトラブル軽減
が重要です。この事をメーカーの
品質を知っている古紙問屋が仕入
先への指導や現場での周知を行い、
メーカーと供に禁忌品混入防止に

取り組むことが重要課題です。
次に、持ち去り古紙問題です。
名古屋市中でも昨年条例が施行され
関係者で持ち去りの撲滅に活動し
ているところですが、古紙の回収増
大は重要ですが、社会のルールに
則った集荷を前提としています。
今後とも、持ち去り古紙の撲滅に
向け関係者の取り組み継続・強化
が必要です。

貴組合の事務所には「共存共栄」
の額が飾られています。古紙に携
わる関係者には正に昔も今も当て
はまる言葉だと思います。古紙の
有効利用に向け、甘えは禁物です
が、今後とも需給両業界で協力を
していきたいものです。

最後になりましたが、厳しい経
済環境が続く中、お互いの自助努
力を惜しまず、貴組合の皆様が良
い年となりますよう、心から祈念
申し上げます。

申し上げます。



年頭所感

理事長 石川 喜一郎

明けましておめでとうございます。組合員の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。

さて、新年を迎えるにあたり昨年の経済状況を振り返りますと、欧州各国の債務問題に端を発する景気低迷が中国経済の減速を呼び、つられて日本の景気も減速し、今や世界経済は一体化していることを改めて感じさせられました。また、円高状況が放置され続けた事で輸出産業は疲弊、大手家電メーカーの苦境が伝えられるなど、日本経済は大変厳しい一年となりました。

製紙業界におかれましては、震災で被災した設備も復旧を果たされ、大変喜ばしい限りです。また国内需要が成熟化し減少するなかで、国際市場における競争力および収益力強化に向けて事業構造の転換に取り組まれております。古紙業界におきましては、紙・

板紙の生産調整による古紙の消費減、古紙輸出環境の悪化による逆ザヤの発生、二度にわたる国内建値の下方修正により、大変厳しい一年となりました。古紙の発生増が期待できない昨今、過熱した仕入競争により勝者なき消耗戦にならないよう、冷静な行動が肝要であります。

また、輸出状況につきましては、昨年も全国で約四百八十万t、名古屋港からは約三十二万tが行われたと推測されますが、輸出货量の多くは中国向けであります。尖閣問題に端を発した日本製品の不買運動も一部で見られており、古紙輸出も非常に大きなリスクを内包していることを改めて認識する必要があるとあります。

さらに、古紙業界の問題と致しまして、全国的に古紙の持ち去り問題が続いております。昨年五月には全原連総会において、古紙持ち去り行為撲滅決議案が可決され、

七月には全原連役員会にて撲滅対策案が承認されました。当地区におきましても、自治体に対して古紙持ち去り禁止条例の制定に向け働きかけを行い、持ち去り古紙は違法であるとの法的な裏付けを広めるとともに、製紙メーカーへ宣誓書を提出し、持ち去り古紙は買入れしないという厳しい態度で臨んで参りました。昨年の九月からは、持ち去り古紙流通阻止のため、GPSによる追跡調査を地域

組合とともに実施しましたところ、持ち去りが広域化している実態が掴めました。よって、全原連の撲滅対策案に則り、他地区の商工組合へ協力要請を行い、大きな抑止効果を得ることができました。これを契機に、当問題の解決に更なる力を入れて参る所存であります。皆様方のより一層のご協力の程、お願い申し上げます。

そして、今年度も古紙再生促進センターの古紙回収推進事業を実施し、雑がみ回収の促進に努めて参りました。今回は、リサイクルアドバイザーの皆様の協力を得

中芯原紙・印刷用紙製造



株式会社 エコペーパーJP

代表取締役社長 津隈克宏

〒488-0031

愛知県尾張旭市晴丘町東82番地1

TEL (0561) 53-3315

FAX (0561) 53-3362

http://www.ecopaper.jp/

段ボール原紙・白板紙・包装用紙



王子マテリア株式会社

本社 東京都中央区銀座5-12-8

王子ホールディングス1号館6階

〒104-0061 TEL (03) 3543-1111

代表取締役社長 安藤 温

祖父江工場

愛知県稲沢市祖父江町祖父江外平150

〒495-8601 TEL (0587) 97-2111

中津川工場

岐阜県中津川市小川町2-3

〒508-8585 TEL (0573) 66-1511

恵那工場

岐阜県恵那市大井町696

〒509-7201 TEL (0573) 26-1611

出版・印刷用紙 事務用紙 包装用紙



王子製紙株式会社

春日井工場

常務取締役工場長 松尾洋二

愛知県春日井市王子町1

〒486-0834

TEL (0568) 81-1111

FAX (0568) 85-2056

http://www.ojiholdings.co.jp/

て、地域団体の皆様に対して説明会を実施し、古紙の分別促進、品質向上のための活動を行って参りました。全原連では、経営革新委員会にて古紙リサイクルアドバイザーや適格事業所認定制度を運営しておりますが、来年度から日本古紙品質認定制度（J-BRAND）も実施する予定です。当業界の更なる質の向上の為、組合員皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年も皆様のますますのご発展、ご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

議 会 だ よ り

十二月七日 第九回役員会 於組

合事務所 午後四時より開催

出席者 石川理事長、神山副理

事長、服部副理事長、中村会計

理事、奥村、永井、篠田、国本

井土、中村、河村各理事。齋藤

代理黒川、梅田代理森。安井、

梅田各監事。

報 告 事 項

一、全原連の件

*十一月二十八日（水）に開

催された、第六回理事会の

報告がなされた。

*十一月二十七日（火）に開

催された、関東製紙原料直

納商工組合臨時総会の報告

がなされた。（石川理事長）

二、近代化推進事業の件

*古紙リサイクルアドバイザー

一認定試験の日程について、

報告がなされた。（中部商組・

国本経営革新委員長）

試験日 二月七日（木）

八日（金）

時間 午後一時十五分よ

り開始（両日とも）

定 員 十五名（両日とも）

会 場 組合事務所（両日

とも）

三、古紙センターの件

*十一月二十八日（水）に開

催された、第七回業務委員

会の報告がなされた。

*一月十六日（水）に開催さ

れる、「古紙回収推進事業

の五年間を振り返る」座談

会の召集案内が届き、理事

長が出席する旨の報告がな

された。（石川理事長）

四、各委員会・各支部会・CFC

C報告の件

【各委員会報告】

*今回、報告事項はなかった。

【各支部会報告】

*今回、報告事項はなかった。

【CFC報告】

*十二月四日（火）に開催さ

れた、月例会及び第二回講

演会の報告がなされた。（河

村CFC副会長）

五、会計報告の件

*十一月度の試算表に基づき、

会計報告がなされた。（伊

藤事務局長）

六、その他

*福田三商株の黒川常務より、

十二月三十一日付にて富士

三商株の津島営業所が閉鎖

になる旨の、報告がなされた。

審議事項

一、新春合同講演会・新年互礼

会の件



繊維リサイクルメーカー

株式会社 大 綿

〒496-8019

愛知県愛西市西川端町

中東山86

TEL (0567) 37-3773(代)

FAX (0567) 37-3775

衣類リサイクル

株式会社 鈴 六

代表取締役 鈴木 邦 夫

(東名・岡崎インター出口すぐ南)

〒444-0007 岡崎市大平町堤下73-1

TEL (0564) 21-5305(代表)

FAX (0564) 21-5474

工業用ウエス製造販売
繊維原料/工業用資材/
反毛原料/梱包資材/



〒480-0105

愛知県丹羽郡扶桑町南山名野田浦48

TEL (0587) 93-2995(代)

FAX (0587) 93-9700

*新春合同講演会・新年互礼
会式次第(案)の提出がな
され、役割分担について協
議がなされた。

*前回の役員会にて、新春合
同講演会終了後、「古紙商
品化適格事業所第二回更
新」と、「日本古紙品質認定
(J-BRAND)制度」に
ついて、中部商組・経営革
新委員長より説明をする旨
の決定がなされた為、新春
合同講演会シナリオ(案)
の再提出がなされ、内容に
ついて確認がなされた。原
案通り、承認がなされた。

二、古紙持ち去り対策の件

*「GPS追跡調査結果」の提
出がなされ、内容と経緯に
ついて説明と報告がなされ
た。

*資源新聞に掲載予定だった
持ち去り古紙に関する情報
提供を呼びかける記事の掲
載中止の連絡がメールにて
届き、内容について説明と
確認がなされた。

*名古屋リサイクル協同組合
より、「中部地区(愛知県・
三重県)持ち去り古紙の流
通等について」の提出がな
され、内容について説明と
報告がなされた。

*持ち去り古紙の取り扱いを
していると思われる組
合員より、弁明がなされた。
組合員の弁明を受け協議し
た結果、組合員の要請通り
十二月中の猶予を与え、来
年一月以降GPS調査で持
ち去り古紙の取り扱いが発
覚した場合は、臨時総会を
開催する旨の承認がなされ
た。今回の役員会での決定
を、正式に文書にして、組
合員に送付する旨の確認が
なされた。

三、古紙輸出の件

*梅田代理森より、現況につ
いて説明がなされた。

四、市況交換

*活発に、意見交換がなされた。

五、その他

*今回、審議事項はなかった。

CFCだより

十二月四日 月例会 於組合事務
所 午後四時より開催
出席者 十六名

議題

一、六地区市況情報交換作成

*当地区市況を意見交換、取
り纏め各地区へ報告した。

二、中部商組・役員会報告の件

*十一月五日(月)に開催さ
れた、全原連・第四回経営
革新委員会の簡単な報告が
なされた。

*十一月十三日(火)に開催さ
れた、全原連・IT推進委員
会の資料の提出がなされた。

三、新年互礼会の件

*平成二十五年一月十五日
(火)に開催される、新年互
礼会の案内がなされた。

*受付の担当について協議が
なされ、河村、神山両副会
長が担当する旨の決定がな
された。

四、その他

*古紙持ち去り問題について、

ベラー用古紙結束線

古紙結び

コ シ ム ス ビ

株式会社 林 商店

TEL 052(352)0884

FAX 052(353)0888

渡辺式大型高速古紙梱包機

渡辺鉄工株式会社

本社及工場 〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号
TEL(0942)43-9111(代)
東京営業所 〒333-0823 川口市大字石神695
TEL(048)290-4851
大阪営業所 〒570-0016 守口市大日東町27-7
TEL(06)6902-2338
名古屋営業所 〒452-0801 名古屋市中区清里町130番地
TEL(052)505-0411

経過報告がなされた。
五、第二回講演会

*金融関係の方を講師に迎え、リーマンショック後の円高進行について、為替相場の決定要因や今後のドル/円相場の動向等の講義を受けた。講師(株)商工組合中央金庫 佐藤様、夏堀様
午後六時閉会

そ の 他

『関東商組臨時総会における議決概要のお知らせ』

関東製紙原料直納商工組合では、十一月二十七日に臨時総会を開催し、古紙持ち去りに関する案件を二件議決いたしました。その概要をとりまとめましたので、ご参考までにお送りいたします。当組合としましては、持ち去り古紙の流通防止も含め、持ち去り行為の撲滅に向けて今後とも厳しい姿勢で臨んで参ります。

平成二十四年十一月二十八日
臨時総会議事録抜粋

第一号議案

組合員の除名に関する件

*議案の提案理由

①平成二十四年十月一日付の杉並区による資源物の収集・運搬禁止命令違反公表者名簿に北関東通商株式会社名が掲載された。

②同社名が同名簿に掲載されたのは平成二十三年九月二十六日に引続いて二度目のことであり、いわゆる再犯である。
③当該事実は、除名理由の定款第十三条(五)の信用を失う行為をしたことに該当する。

*弁明要旨

①除名には反対である。
②組合の方針に従って誠実に行動してきた。遺漏があつたことをお詫びし、出来るだけ早く再発防止に努める。

*議決結果

①特別議決により、提案通り可決された。

*緊急議案の可決

①「持ち去り古紙の流通(古紙ロンドンダリング)防止決議案」が

緊急議案として提出され、可決された。

『持ち去り古紙の流通(古紙ロンドンダリング)防止決議案』

不正な方法によって得た古紙も買入れる問屋があれば、製紙原料として流通してしまいます。私たちにとって「信用」が何よりも大事です。目先の利益にとられて掛け替えのないものを失わないようにするためにも、持ち去り古紙の流通防止に向けて毅然とした態度で臨むことをここに決議します。

平成二十四年十一月二十七日

関東製紙原料直納商工組合

お 知 ら せ

*十二月七日(金)以降に開催されました会議につきましては、締め切りの都合により、二月号に掲載させて頂きまますのでご了承下さい。

中部商組・渉外広報委員会

委員長 服部茂樹

古 紙 圧 縮 梱 包 機



50年の実績と経験

株式会社 昭 和

〒134-0091 東京都江戸川区船堀2-23-21
TEL (03) 3689-0303 FAX (03) 3689-0318
http://www.showa-press.co.jp
東京・大阪・名古屋・福岡・三島・浦安・八街・徳山

各種コンベヤ・省力機械の創造をします

TKM 株式会社 拓己 技研

〒444-0201
愛知県岡崎市上和田町字北屋敷7番地
TEL (0564) 53-1119 (代)
FAX (0564) 54-2359
E-mail:takumi-cv@leaf.ocn.ne.jp